

平成 26 年 6 月 発行

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 土 11:00-17:00  
close 日・祝(事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ 1F  
TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126  
URL:http://www.kodoh.co.jp

木童 神戸事務所 兵庫県神戸市北区木沢町 4-37  
TEL:078-954-0072 FAX:078-954-0257  
E-mail:mukiki@kodoh.co.jp

## ★町の復興

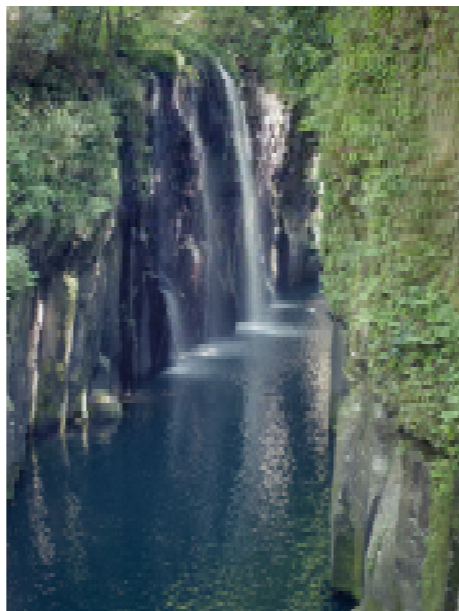
久方ぶりに能登半島の輪島を訪問。ここには木童の北前ヒバを製材してくれている生産者の山さんがいます。到着したのは20:00。製材所の社長と長男さんが“ご飯でも一緒に”と待っていてくれました。ありがたいことです。さて、今回の訪問のテーマは『製品精度の向上』です。木童の床壁材の中でも北前ヒバは人気の製品なのですが、製品安定性がやや劣ります。太平洋側の気候に比べ、三方を海に囲まれる能登半島は湿度が高めの北陸の中でもさらに高湿度の土地。また、地域限定商材だったアテ材(能登ヒバ)は、立木でも含水率は低めな樹木。そのためか人工乾燥を「手間」「経費」が余分にかかる嫌がる傾向にあります。実際、翌日の打ち合わせで社長から「人工乾燥なしではあかんか？」と何度も問われましたが、それは笑って一蹴し…なんとか話はまとまりました。地元ではまだまだ天乾が主流なのです。お昼過ぎに製材所を後にしたのですが、帰りの飛行機は16:55と4時間ほど後。時間が空いたので、来る時にバスから見て気になっていた町並みを、小雨の中散歩することにしました。輪島市は独自のまちづくりルールである、「輪風・まちづくり協定」があり、共通の景観条例「こころの『調和』みんなしてもうちょっといいまちにせなけーね」を共通事項として、輪島らしい浜屋づくりを推奨しています。



朝市会場から旧輪島駅まで約1km、アテの板や杉板の外壁を濃茶に塗装した新しい木造住宅や店舗、そこそこ古い家が軒を連ねています(写真左)。旧輪島駅近くにはグレーに変色したアテの外壁がモダンな混構造の店舗兼住宅(写真中)もあり、楽しい道の日でした。旧輪島駅は今バスステーション兼観光案内所になっており、駅跡には在りし日の様子が展示されていました(写真右)。輪島に来たらいつも漆塗りの製品を買うのですが今回は箸とスプーンを買い求めました。久しぶりに訪れた輪島は旅気分も味わえる、より美しい街に変わっていました。

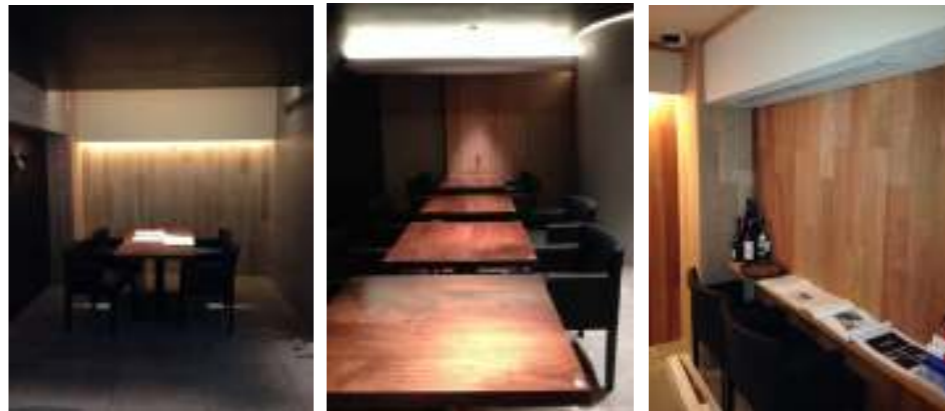
## ★また九州ですが新しい仲間が出来ました。

木童の別事業で進めている3BASEの家に必要な“断熱パネルと構造材、床材を一ヶ所にまとめて出荷したい”という望みを叶えてくれる工場たちと出会えました。断熱パネルは熊本県菊池市、そしてそこより車で2時間以上の距離にある宮崎県高千穂峡近くの製材所と床加工業者の3社が新しく木童の仲間になってくれました。なぜ新しい仲間が必要かという、一定レベルの製品精度を保ちながら、流通経費を抑える必要がこの3BASEの家には必要だったからです。初期に必要な資材を一ヶ所にまとめて出荷出来ることによって、数十万円の道路に払う金額を節約できます。熊本にも、宮崎にも以前からの付き合いのある製材所がありますが、もちろんそれらの工場が集材して出荷することも可能です。今年1月からお互いの意思の疎通を始め、まず一物件を4月に納品しました。課題はこれから出てくるのですが、今までの各地の生産者との積み重ねた経験から、きっとクリアしていけると考えています。余談ですが、高千穂峡に最接近したので、木童のスタッフ3名で少し寄り道をしました。3名とも九州はもう何度も訪れているのですが、初高千穂峡でした。絶景と言うのでしょうか、まさに息をのむ美しさでした。すごいですね、自然は。



## ★家づくり現場レポート① 設計：ア-アアント-アツシエツ 施工：KIZO

神戸・元町にある某イタリアンレストランの改装で、面白い木の使い方をしてもらいました。



\*左：壁に乱尺のナラ(広葉樹)を張っています。

\*中：奥の壁にから松(針葉樹)を浮作りして張っています。

\*広葉樹と針葉樹をMIXして使っています。

※右の写真の壁材はブラックチェリーです。(木童納品分)

注文をもらった時は、随分変わったチョイスだな～と思っていましたが、施工された現場を見てびっくり。落ち着いた雰囲気の高級イタリアンのお店にじっくり馴染んでいるのです。木が活かされていると感じてとても嬉しく思いました。デザインかっすごいです。木が好きというオーナーさんも喜んでくださっており、これまた納めた者として嬉しい現場でした。

## ★家づくり現場レポート②設計：光風舎～源平パネル・賢健杉



前回の現場でも使って貰った賢健杉の床と、源平パネルを今回もたくさん使ってもらっています。

特に今回の物件は、2世帯住宅(1Fと2Fに分けての2世帯住宅ではなく、玄関も分けての2所帯住宅です)なので、源平パネルでの階段やカウンター天板等が2つずつ、2軒分の住宅に材料を使ってもらったようなボリューム感でした。

また、端材なども窓台やちょっとした棚板等に多用されていました。まだまだ新人ですが、いつも設計士さんの知恵とアイデアにたくさん学ばせてもらっています。



## ★家づくり現場レポート③設計 マツザワ設計 ~館くるみ・木童桧・杉：内田産業

館くるみの120巾と赤身で揃えた木童桧は床暖房に使用します。本来は床暖房用では無いのですがマツザワ設計さん曰く、施主の了解を得ているとの事です。(マツザワ設計さんは木使いのプロと皆さん存じてます) また、階段の段板と壁に杉を納品しましたが、今回は木造準耐火構造ということで、段板は厚さ60mmで仕上げています。肌が触れる場所には床にしる、段板にしる、木を使う事に設計のコダワリを感じました。その他の見所としては、マツザワ設計で持っていた栗の丸太を通し柱としていて、細い部分で450mm太い所で600mm位の丸太柱が家の中に1本しっかりと支えています。



KODOH NEWS

■6/19(木) 社内研修のため、臨時休業致します。

企画展のご案内 [木童オペラシティショールーム内]

■第168回企画展 6/2(月)～6/7(土) KINOIE SEVEN～ひとり展  
マツザワ設計/松澤静男 ※6/7(土)は住宅相談会(無料)を開催

■第169回企画展 6/23(月)～6/28(土) 木の家だいすきの会主催  
「結露しない、健康な家に住みたい」

■第170回企画展 6/30(月)～7/5(土) KINOIE SEVEN～ひとり展  
松原正明建築設計室/松原正明 ※7/5(土)は住宅相談会(無料)を開催

■第171回企画展 7/22(月)～7/26(土) 木の家だいすきの会主催

■第172回企画展 7/28(月)～8/2(土) KINOIE SEVEN～ひとり展  
森ヒロシ建築設計所/森博 ※8/2(土)は住宅相談会(無料)を開催

※木童通信をHPよりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。